

労災ケア通信

第58号
 平成29年2月15日
 発行：一般財団法人
 労災サポートセンター
 〒102-0073
 東京都千代田区九段北4-1-3
 飛栄九段北ビル10F
 TEL 03-6834-2510(代表)
 FAX 03-6834-2530
 ホームページアドレス
<http://www.rousaisc.or.jp>



平成二十九年(酉年)

新春・正月の抱負

— 『安全で楽しく生活のできる施設の実現をめざして』 —

『はじめに』

労災サポートセンター 本部

入居者の皆様、遅ればせながら明けましておめでとうございます。

当財団では、本年も入居者の皆様が安全で楽しく生活ができる施設の実現を目指し、全力をあげて取り組んでまいりますので、何とぞよろしくお願ひ申し上げます。

本年の干支は「とり」です。「十二支の十番目の動物で神鶏とも呼ばれ、神の使いとされています。太陽が昇るとき必ず鶏が鳴くため、鶏の鳴き声には太陽の神を呼ぶ力があるとされています。

す。」本年が皆様にとりまして穏やかで平和な良い年でありますよう心からお祈り申し上げます。

『大崎八幡宮への初詣』

ケアプラザ富谷 総務課

新春の1月6日、入居者さん5名が初詣、仙台市内の大崎八幡宮を参拝しました。1607年に仙台藩主伊達政宗公が創建、本殿は国宝に指定されており、1月14日に行われる「どんと祭」の「裸まいり」でも有名な由緒ある神社です。

当日は、仕事始めの事業所の方々

も大勢参拝に訪れており、入居者さんは冬の厳しい寒さの中、今年一年の健康と安全を祈願、運試しのおみくじをひいたり、お守りや熊手を求めたりした後、施設への帰路につきました。



大崎八幡宮鳥居前での集合写真



入居者さん参拝の様子

『馬杉会長が熊本施設訪問』

ケアプラザ宇土

介護課 徳永大介

10月17日(月)に本部から馬杉会長が熊本施設訪問にいられました。

30度を超える暑い中、会議室では集まった熊本施設の職員に対して熊本地震に対する労いのお言葉を頂き本心に嬉しく思いました。

また、施設内の被災状況をひとつひとつ確認され、今後の修繕等についてご指示を頂き、熊本施設復旧へ一歩前進したと感じました。

私達、施設職員は精力的に活動される会長に負けず、施設での勤務を頑張っていきたいと思えます。



労いの挨拶をする馬杉会長

安全と安心の介護を目指して

『転倒・転落対策セミナー』

ケアプラザ岩見沢

介護課 安全対策委員

10月19日に、株式会社テクノノスジャパンより講師を招き、「転倒・転落対策セミナー」を開催しました。

実際にコードレスのセンサーマットや赤外線センサー等の機器を試してみ



機器を試す職員たち



セミナーの様子

たのですが、断線やコードに足を引っ掛ける心配がなく、とても実用的でした。

紹介された機器を活用し、入居者にとつて安全・安心な生活環境を作るため、常日頃から危険を予測し、転倒・転落事故を防ぐよう施設全体で努力していきます。

『腸内環境研修会』

ケアプラザ宇土

総務課 村上 啓一

去る12月7日(水)に外部講師を招いて入居者・職員あての研修会を開催しました。講習会の内容が入居者の皆さまに興味ある内容であったため、大変多くの参加がありました。講習会は約30分程でしたが、日頃の表情とは異なり、熱心に聞き入るその姿は真剣そ



研修会の様子

のものでしつかり修得できた様子でした。

今後も機会があれば入居者の方にも受入れ易い内容の講習会の開催を行い、多くを学びたいと思います。

『他の専門職との連携』

ケアプラザ堺

介護課 吉川 直樹

昨年度より、新人教育を担当しております。

教育する事は難しいですが、新たな発見も多く、私自身もやりがいがあります。

当たり前と思われがちで意外と出ていないのが他職種との連携です。新人のうちに、看護師、介護福祉



新人教育を担当する吉川さん

士、理学療法士、管理栄養士の連携の重要性を伝え、入居者の皆様に、より良い介護を提供できるよう努めています。

ケアプラザだより

『年忘れ会』

ケアプラザ新居浜 総務課

平成28年の年忘れ会は12月14日のお昼前に行われました。今年は、音楽ボランティア団体「音楽の友」のみなさんのギター伴奏で、懐メロや演歌などを入居者のみなさんと職員で合唱しました。また、職員は、サンタクロースや瀬戸の花嫁などに扮して、笑いを誘っ



ギター伴奏で、合唱する入居者のみなさんと職員

ていました。この後、入居者の皆さんは、握り寿司、天ぷら、茶碗蒸し、芋炊き、ぜんざい等の豪華料理に舌鼓を打ち、穏やかな年の瀬となりました。



おてもやんではなく、瀬戸の花嫁です!?

『年忘れ会を終えて』

ケアプラザ岩見沢 総務課

外が雪景色となった12月14日(水)、恒例の「年忘れ会」が行われました。

今回の企画は、ボランティアによる唄や踊り、新人職員による出し物、お楽しみ抽選会といったものでしたが、今年は新人職員が多かったため、職員による出し物は、2つもありませんでした。

誰もが知っている「サザエさん」と「ヒゲダンス」が披露され、参加した入居者の皆さんやその家族からは、大きな拍手があり、大成功に終わっていました。



「ヒゲダンス」の様子



「サザエさん」を見る入居者の皆さん

『茶話会』

ケアプラザ瀬戸 総務課

平成29年1月18日(水) 恒例の茶話会を開催しました

瀬戸市立東山小学校3年1組36名

のみなさんによる出し物と施設特製のぜんざいで大いに盛り上がりました。なかでも、機敏な動きの恋ダンスや通信会社のコマーシャルでおなじみの三太郎を主人公にしたオリジナルのお芝居は逸品で時間を忘れるほど。入居者のみなさんもリズムに合わせて拍子をとりながら楽しいひと時を過ごしました。



小学生の演技を鑑賞する入居者の皆さん

『中学校吹奏楽部演奏会』

ケアプラザ呉 総務課

10月17日(月)、恒例となった、呉市立昭和中学校吹奏楽部の皆さんによる演奏会を開催しました。

今年で4回目となる演奏会では、入居者の皆さんはもちろん、生徒の保護者や地域の皆さんの参加もあり、大盛況でした。

曲目は、NHK連続テレビ小説「あまちゃん」のテーマ「や永遠のゼロ」主題歌「ほたる」、美空ひばりメドレーなどのほか、「笑点」のテーマソングもあって、笑いあり、感動あり、あつという間に時間が経ってしまいました。最後の広島東洋カープの応援歌「それゆけカープ」の演奏ではおなじみのジェット風船も登場し、演奏会は最高潮の盛り上がりでした。



「それゆけカープ」熱唱中

『明石台小学校3年生来訪』

ケアプラザ富谷 総務課

12月14日、昨年度開校した富谷市立明石台小学校3年生の児童77名による演奏の披露がありました。

この日を心待ちにしている入居者さんも多く、早々と玄関前に待機し、

今か今かと道路方向を見つめ、楽しみにしているようでした。

児童の皆さんは、リコーダー及びピアノ二カ合奏2曲、合唱1曲を披露。入居者さんは、児童一人一人の顔を見つめ、一生懸命演奏し、歌ってくれる姿に感動していました。

楽しい時間は、あっという間に過ぎてしまい、最後に「これから寒くなるのでかぜをひかないようにして下さい。」と声をかけられ、思わず涙ぐむ入居者さんもありました。



明石台小学校3年生の演奏の様子

『復興支援コンサート』

ケアプラザ宇土

介護課 福島 祐子

11月19日(土)に熊本地震に対する復興支援活動として関東から音楽ボラ

ンティアとして、木管五重奏グループ(ドウハ)が熊本施設を訪れ、多くの入居者を集めミニコンサートが開催されました。

普段聴くことが出来ない木管五重奏の音色は素晴らしい、多くの入居者及び関係者が施設を訪れました。大変な盛況となりました。

施設の行事は多くのボランティアの方々に支えられています。今後も素晴らしいボランティアさんに来て頂けるよう、職員全員で施設運営を支えていきたいと思えます。



演奏する「ドウハ」の皆さん

『秋の大運動会』

ケアプラザ新居浜

総務課・介護課

毎年恒例の秋の大運動会は10月26日、ケアプラザ新居浜の1階ホールで

行われました。入居者のみなさんと職員がそれぞれ紅組白組に分かれて、仮装リレー、ばんばんダンス、輪投げ、玉入れ、車椅子リレー、パン食い競争など、趣向を凝らした競技に汗を流しました。今年はわずかな差で紅組が勝利しましたが、勝っても負けても笑いの絶えない楽しい運動会となりました。



優勝した紅組の皆さん



バンバンダンスで紙風船を割って割られて一喜一憂

『秋のゲーム大会』

ケアプラザ岩見沢 総務課

去る11月9日、年2回で計画している「ゲーム大会」の第1回目が開催されました。

今回の参加人数は見学者を合わせ31名で、「花札」、「麻雀」、「人生ゲーム」、「トランプ」、「将棋」を楽しんでもらいました。

昔を懐かしみながら、テーブルごとに、真剣勝負が行われ、途中には甘酒やお茶で一息つく場もあり、会場は和気藹々とした雰囲気となりました。



花札風景



麻雀風景

『川柳教室5周年』

ケアプラザ新居浜 総務課

ケアプラザ新居浜の川柳教室は、平成29年1月で5周年を迎えました。平成24年1月の第1回から御指導いただいている山内美恵子先生を毎月1回講師にお迎えして、兼題3題を3句、合計9句を事前に作り、教室に参加します。当日は、席題を1句即興で作ります。題によつてはなかなか句ができません。題によつてはなかなか句ができません。教室を楽しみに頭をひねつて作句に勤しんでいます。最近は参加人数が寂しくなっていますが、10周年を目指して頑張っています。新入会員募集中ですので、興味のある方は是非体験入会しませんか。



講師の先生が川柳を詠みあげ、良いと思った句には挙手をします。

『バーベキュー大会』

ケアプラザ呉 総務課

11月16日(水)、今回で2回目となる「バーベキュー大会」を食堂前のテラスで実施しました。当日は絶好のバーベキュー日和の中で、炭火で焼いたお肉や野菜のほか、施設の畑で育て、みんなで収穫したサツマイモを提供しました。入居者からは「サツマイモ美味しかった」と大絶賛でした。

中にはおかわりされる方もおり、焼き立てのお肉や野菜に舌鼓を打たれていました。



美味しいお肉と野菜に舌鼓

『光明池だより』

ケアプラザ堺 総務課

「光明池だより」は、ケアプラザ堺の広報紙です。

施設の身近な出来事や行事を入居されている方や家族にお知らせしています。

読まれた方から「とても良かったですよ」と言ってもらったとき、紙面作りの苦労も忘れず。



発行された光明池だより

実習生だより

『25日間の実習を振り返って』

ケアプラザ岩見沢

栗山町立北海道介護福祉学校

介護福祉学科1学年 疋田智美

今回、初めての实習を経験させて頂きました。

入居者の方はとても明るく、何もわからない私に優しく教えてくださったりと、助けられる場面がありました。

初めて見る福祉用具があり、どの時にどのような方法で使用するかなど、理解することができました。

また、職員の方からは、介助する際のポイントや改善すべき点をご指導して頂き、そこから自分を見直すことも出来ました。

今回学んだことを今後の学校生活に活かし、一年次の実習へ繋がるよう頑張つて行きたいと思ひます。

お忙しい中、入居者の皆様、職員の皆様、ご指導頂き本当にありがとうございました。



配膳する疋田さん(右)

労災重度被災者作品展の作品展のご紹介

前号に引き続き、仙台市で10月19日から21日まで開催された「第12回労災重度被災者作品展」に出展された作品を紹介させていただきます。

なお、紙面の都合上すべての作品を掲載することができませんので、ご理解をお願い申し上げます。



「紅葉の弘閣」



「神サマが降りる夜」



「戸館神社」



「富嶽三十六景」



「書」



「かわせみ」



「初ひな」



「FLOWER OF FRIENDS」



「ねこ」



「夏野菜」



「運動会」



「美味しいトマト」



「金魚すくい」

絵手紙コーナー